



2017(平成29)年 黒潮町成人式

新成人の皆さん おめでとうございます



黒潮町の成人式が平成29年1月3日にふるさと総合センターで行われました。今年は、平成8年4月2日から平成9年4月1日に生まれた137人(男性89人、女性48人)のうち110人(男性69人、女性41人)が出席しました。

穏やかな晴天の中、大人の仲間入りをした黒潮町の新成人が喜びを分かち合いました。

「平成29年黒潮町成人式」は1月3日、ふるさと総合センターで開催され、成人を迎えた137人のうち、佐賀地域から23人、大方地域から69人、インドネシアからの漁業研修生が18人、合計110人が式典に出席しました。旧友との再会を心待ちにしていたという人や、お互いの晴れ着姿を見て照れ笑いを浮かべる人など、それぞれが新しい門出を祝いました。

式典では、主催者や来賓からの挨拶があり、町長からは、「周囲の方々の温かな援助があることを忘れないよう進んでほしい」と新成人へ激励のメッセージが送られました。

今年の新成人代表は、大方地域出身の都築かいとさん。「高校を卒業し、期待と不安を胸に県外へ進学したが、そこで感じたことは、今までどれだけ地元の人たちに助けられていたかということ。今後は地元に住む人たちを助けていきたい」と、20年間自分を育ててくれた地域と周囲の人々への感謝を表し、今後の黒潮町の発展へ貢献

をしたいと意気込みました。

記念アトラクションでは、よさこいチーム「幡多舞人」が華麗で迫力のある演舞を披露し、新成人たちも手拍子をしながら楽しみました。

「今日は成人式であると同時に母の誕生日。生んでくれてありがとう」、「国家試験に合格し、親孝行をしたい」、「何事にも大人の自覚を持って取り組みたい」など、大人への第一歩を新たな気持ちで踏み出していこうと決意した新成人たち。また、漁業研修のため母国を離れ生活をしているインドネシアの新成人は、「母国には成人式がない。素晴らしい経験ができた」と、初めての体験に心を躍らせていました。

式典終了後には出席者全員で集合写真を撮影し、その後も友人や家族、お世話になった人などと、人生に一度の記念すべき日を祝い合いました。

